

年間取組検証シート

種別	内部事務改革
----	--------

No	改革名称
17	公会計(市財政における財務諸表)の整備

部	課
総務部	財政課

現状・課題
「総務省方式改訂モデル」による貸借対照表、行政コスト計算書、純資産変動計算書、資金収支計算書の財務4表の作成を行っている。現状では普通会計のみであるが、その他それぞれの会計における財務状況を示していく必要がある。

改革内容
健全な財政状況を公表し、普通会計以外でのサービスの規模も把握するため連結財務諸表の作成を行い、普通会計財務書類の数値と連結財務書類の数値の比較が可能となる。

基準値	目標	効果
財務情報公開	説明責任、健全化促進	公会計の健全化、透明化

	H24年度	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度
年次計画	検討・調整準備	会計別作成取組	会計別作成取組	連結検討	連結作成取組
年次実績	検討・調整準備	特別会計を含む連結ベースでの作成	一部事務組合を含む連結ベースでの作成	一部事務組合を含む連結ベースでの作成(2年次)	

平成24年度取組み内容(実績)	平成25年度取組み内容(計画)
既存のシステム分析、改訂モデルから基準モデルへの移行検討、連結財務諸表の作成方法研究。	財産台帳の整備、制度向上による財務4表の充実から連結ベースでの作成調整。
平成25年度取組み内容(実績)	平成26年度取組み内容(計画)
既存のシステム分析、改訂モデルから基準モデルへの移行検討、特別会計を含む連結ベースでの財務諸表の作成も行った。	一部事務組合を含む連結ベースでの作成検討及び固定資産台帳整備に伴う基準モデルでの財務諸表作成に取り組む。
平成26年度取組み内容(実績)	平成27年度取組み内容(計画)
固定資産台帳整備に伴う基準モデルへの移行とともに一部事務組合を含む連結ベースでの財務諸表を作成した。	整備した固定資産台帳の更新、基準モデルから統一的な基準モデルへの移行を検討する。
平成27年度取組み内容(実績)	平成28年度取組み内容(計画)
国から示された統一的な基準モデルのシステムが確立していないため、基準モデルにより一部事務組合を含む連結ベースでの財務諸表を作成した。	統一的な基準モデルへの移行を平成28年度決算からとしたため、円滑な移行が図れるよう基準モデルで財務諸表の作成を行う。

5か年の取組み内容(実績)及び今後の方針